

共同印刷、次世代コンソーシアム「WIC@LAB(ウィカラボ)」を設立し、 女性インサイト研究から新たなマーケティング手法を創出

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰)は、多様化する女性インサイト*を研究するマーケティングラボ「WIC@LAB(ウィカラボ)」を、本日、発足しました。「WIC@LAB」では、女性インサイトに着目してデータを収集・活用し、異業種間の連携を促すマーケティングプラットフォームの開発と研究を通して、新たなマーケティング手法の創出をめざします。

※インサイト:意識されていない、行動の動機・本音のこと

女性の働き方が変化し、価値観やライフスタイルの多様化が進んでいます。女性はさまざまなマーケットでより一層大きな影響力を持ち始め、その視点やインサイトは、マーケティングの新しい切り口として注目されています。

また、女性を取り巻く社会環境も大きく変化してきています。特に顕著なのが、デジタル環境です。日本の未来社会構想は、インダストリー4.0、ソサエティ5.0と、デジタルやデータの活用が大前提となっており、新型コロナウイルス感染症の拡大でオンライン化が進んだ2020年は、そうした変化がより一層加速することが予測されます。

そうしたなか当社は、「WIC@LAB」の活動を開始しました。WIC@LABは、多業種による共創を基本コンセプトに、多様化する女性のインサイトを研究し、新たなマーケティング手法を創出するマーケティング・ラボです。当社は、2015年から女性の意識調査を継続しており、その結果から、多くの女性が社会や環境の変化を敏感に察知し、素直に取り込む柔軟性を持っていると考えています。WIC@LABでは、“社会変化の写し鏡”ともいえる女性インサイトの多様性に注目し、以下3点を中心に活動することで、これからの市場変化、そして未来の社会を察知する手法の創出をめざします。



【WIC@LAB 活動の柱】 WIC@LAB サイト <https://wicalab.com/>

1. 女性インサイト研究

女性の本音をとらえるためのアプローチ方法、リサーチ方法の研究

2. データ活用を基本とするマーケティング手法習得のためのプログラム提供

多業種が集まりアイデアを創出するワークショップや基礎的なマーケティングリサーチ講座など、データ活用を体験できるプログラムを提供し、人材を育成

3. 「ペルソナキューブ」を活用した次世代マーケティングの基礎研究

「ペルソナキューブ」は、WIC@LAB 独自の手法で収集した20代から60代の女性10,000人へのアンケートを基盤にしたマーケティングプラットフォームです。ペルソナを通して“見える化”したデータを会員企業との研究に活用します。

今後、WIC@LABは女性インサイトデータに基づくワークショップや研修を開催し、業種や職種の枠を超えてアイデアを出し合う場を作りながら、新たなマーケティング手法の創出と人材育成に取り組みます。当社は、2023年度までに100社規模のWIC@LAB会員獲得をめざすと共に、データの利活用を促進しマーケティング支援やプロモーション施策の獲得にも努めます。